



下関酒造株式会社

大正12年、地元農家の方を中心に445名の株主により創立された市民企業としてスタート。自分達のお米で日本酒を醸したいという創業時の想いを企業方針としている。代表的なブランドとして「関娘」・「海響」・「若き獅子の酒」、下関名物の「ふくのひれ酒」も展開。

下関酒造といえば「関娘」というほど長い伝統をもつ主銘柄酒、そして新しく「海響」「若き獅子の酒」という個性的な主力銘柄を加えた、お酒のラベル・化粧箱・販促ツール（テーブルテント・ネッカー・ギフトカタログ等）の企画・デザイン・製造までをトータルで担当する。



「関娘 大吟醸」 箱・ラベル・かぶせ紙・ひも



「海響」 ラベル



「若き獅子の酒」 ラベル



「関娘 吟醸特選」 ラベル



「関娘 復刻版」 ラベル



「関娘 純金入」 箱・ラベル



「ふくのひれ酒」ボトルプリント